

# 新春を迎えて

## —— 各会派の抱負 ——

3名以上で構成される会派について新年の抱負を掲載しています。  
各会派の構成については、最終面をご覧ください。

### 行財政改革推進で 区民福祉の充実を

練馬区議会自由民主党 (15人)

区民の皆様、新年明けましておめでとうございます。米国発の金融危機は、原油価格や株価・為替の不安定な動きとも連動し、世界経済を未曾有の危機に陥れました。練馬区政を取り巻く社会経済環境が大変厳しい中で、年明けとなりましたが、本年も私達、練馬区議会自由民主党は志村区長とともに区民福祉の充実および練馬区の更なる発展に向けて行財政改革を強力に推進してまいります。行政改革の成果を生かし、安全・安心なまちづくり、外郭環状道路・大江戸線延伸などのインフラ・交通機関整備への取組、子育て支援の拡充とともに「生きる力」を育む教育の充実、区内病床の増床や高齢者支援をはじめ健康福祉策の充実へ向けた取組を今まで以上に図ってまいります。「立国は公にあらざるなり。独立自尊の心なき者、国を想うこと深切ならず」これは福澤諭吉の言葉ですが、主権者である70万区民の皆様とともに、責任政党としての責務を果たしてまいりたいことを、年頭にお誓い申し上げます。

### 生活者・納税者の視点で 区政を刷新

民主党練馬クラブ (9人)

明けましておめでとうございます。日頃のご指導・ご支援に心より感謝し、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。私も会派は、普通に生活する区民の方々のご要望を的確に捉え、それを即時に実践する体制の構築を一貫して主張・提案してまいりました。税金は、広く社会的な効果を発揮するべく区に信託されたものであり、全ての区民の皆様に対し等しく行政サービスが行き渡るよう努めなければなりません。また、議会においては、議員定数の削減や更なる議会情報公開を実現すべくこれからも全力で取り組みます。本年も区民の皆様におかれましては、さまざまなご意見・ご提案を私どもまでお寄せいただけますようお願い申し上げます。皆様のご健勝を祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。

### 大事なことは 区民が決める

生活者ネットワーク (3人)

「人民の人民による人民のための政治」を求めて、史上初の黒人大統領を誕生させたのは貧困大国アメリカの「チェンジ」を望む人々でした。今年も衆議院議員選挙、東京都議会議員選挙があり、私たちが「政治を変える」チャンスになります。生活者の実態を知らない政治家や官僚によって、医療、教育、食の安全など私達の生活の根底が破壊されていますが、練馬区政は相変わらず区民よりも国や東京都の動向ばかり気にしています。身近な自治体としてできることはあるはずですが、区民とともに考え、実行し、分権時代の政治を切り拓いていかなければ、地域の課題は解決しません。区政運営の根幹となる新基本構想や自治基本条例策定に向けて、積極的に関わり、練馬区の明日を区民のものにしていきたいと思えます。まちづくりの主体は区民自身です。大事なことは区民が決める時代です。生活者パワーで一緒に政治を変えていきましょう。

### 生活者の生活を守る 政策実現を

練馬区議会公明党 (12人)

新年あけましておめでとうございます。昨年は物価の高騰をはじめ世界経済危機が起こるなか、公明党は生活者の生活を守るための原油価格高騰対策や定額給付金の支給を決め、中小企業を支える保証制度とセーフティーネット貸付の更なる拡充を行いました。練馬区においては、妊婦健診費用の14回までの無料化、幼児用自転車ヘルメットの購入の助成、「子育てスタート応援券」の交付、小中学校へのエアコンの設置と耐震化の促進、廃食油を回収しリサイクルの推進など数多くの施策を区民の皆様のご支援のもと実現することができました。本年は高齢者いきいき健康事業の継続と拡大、地球温暖化対策として太陽光発電の活用、地元企業を守る支援策、保育園待機児童の解消など子育て支援、高齢者支援、安全・安心のまちづくり等の施策に全力で取り組んでまいります。今後とも、区民の皆様の声を生かし実現してまいります。皆様の更なるご支援をよろしくお願い申し上げます。

### 基金ため込みより くらし守る区政に

日本共産党練馬区議団 (6人)

新年明けましておめでとうございます。昨年は、福田政権の崩壊を受け、麻生政権が引き継いだものの、経済不況などに有効な手立てを打てず、国民との矛盾がますます深まる事態となった年でした。後期高齢者医療制度の撤回や労働者派遣法の抜本改正を求める声は、自公政権を揺るがすほどに広がり、憲法9条を改悪し戦争する国づくりの企ても、国民の良識の前に足止め状態です。日本共産党練馬区議団は、国の悪政のもと、自治体本来の役割を発揮し区民の命とくらしを守るため奮闘し、病床不足解消などに向け新病院の誘致の方向性の確認や、子どもへの国保資格証発行の見直し、妊産婦健診無料化の拡充などを前進させることができました。史上最高の113億円の黒字で、772億円の基金をため込む練馬区で、保育園、学童クラブなどの委託中止、介護保険料の引き下げや緊急経済対策などの実現を目指し、みなさんと力を合わせて今年も全力を尽くします。



練馬区役所からの二重富士